

(表面から続く)

予約済み団体への対応は

【質問】最低限、すでに利用を申し込んでいる団体については、従来通りの無料の扱いにするべきと考えるがどうか。

【答弁】有料化の周知以前に予約の入っている主催者等には、来場者も含めて駐車場無料とする。

問われる教育委員会の責任

【質問】今回の有料化は施設の指定管理者が自主事業として提案したとのことだが、それを認めたのは教育委員会の責任である。今回の有料化が、施設の目的からみて適切だと言えるのか。

【答弁】施設の指定管理者から自主事業の提案があれば、教育委員会と協議を重ねた上で承認する。今回の有料化試行は、収益を施設の改修や

改善に投資し、にぎわい創出につなげるものであり、教育委員会としては適切と考えている。

検討やり直しを求める

【意見】今回の有料化は、市民の文化、スポーツ等の活動の幅を狭めることになる。

料金設定、無料の範囲など、問題点が多すぎる。検討のやり直しを求める。

指定管理者とは

公の施設の管理運営を、地方自治体が指定した「指定管理者」(民間事業者など)が行う制度。

星の里いわふね(スポーツ・文化センター)は、2023年度から指定管理者が変わり、現在は交野スターライトプロジェクトグループ(代表:シンコースポーツ(株)と、住友林業緑化(株)、日本管財(株)の共同)が指定されています。期間は2032年3月末までの9年間。

交野市がん患者補整具等の購入費用助成制度

交野市では、がん患者の治療と社会参加の両立を支援し、療養生活の質の向上を促すため、ウィッグ等の補整具の購入費用を一部助成します

今年度からスタート!

●対象者 以下の要件をすべて満たす人

- ①助成金の申請日に、交野市の住民基本台帳に記録されていること。
- ②医療機関でがんと診断され、がん治療を受けた又は現に受けている人。
- ③がん治療の副作用による脱毛症や乳房切除後の外見の変化に対処するための補整具を令和6年4月1日以降に購入した人。



●対象となる補整具(対象者1人につき、各区分1回限り)

区分	内容	助成上限額
ウィッグ等	がん治療の副作用を理由とする脱毛症を補整するためのウィッグや毛付き帽子等で療養生活の質の向上を図るもの。	30,000円
乳房補整具(左)	外科的治療等による乳房の形の変化に対応するための補整下着(下着とともに使用するパッド(シリコン製を含む))または人工乳房(直接肌に貼り付けて使用するもの、ただし乳房再建術により体内に埋め込まれたものは除く)で療養生活の質の向上を図るもの	左・右 各20,000円
乳房補整具(右)		

●申請期限 対象となる補整具を購入した翌日から1年以内

●申請先 交野市健やか部 健康増進課 電話 072-893-2111 詳細は市HP・担当課まで。